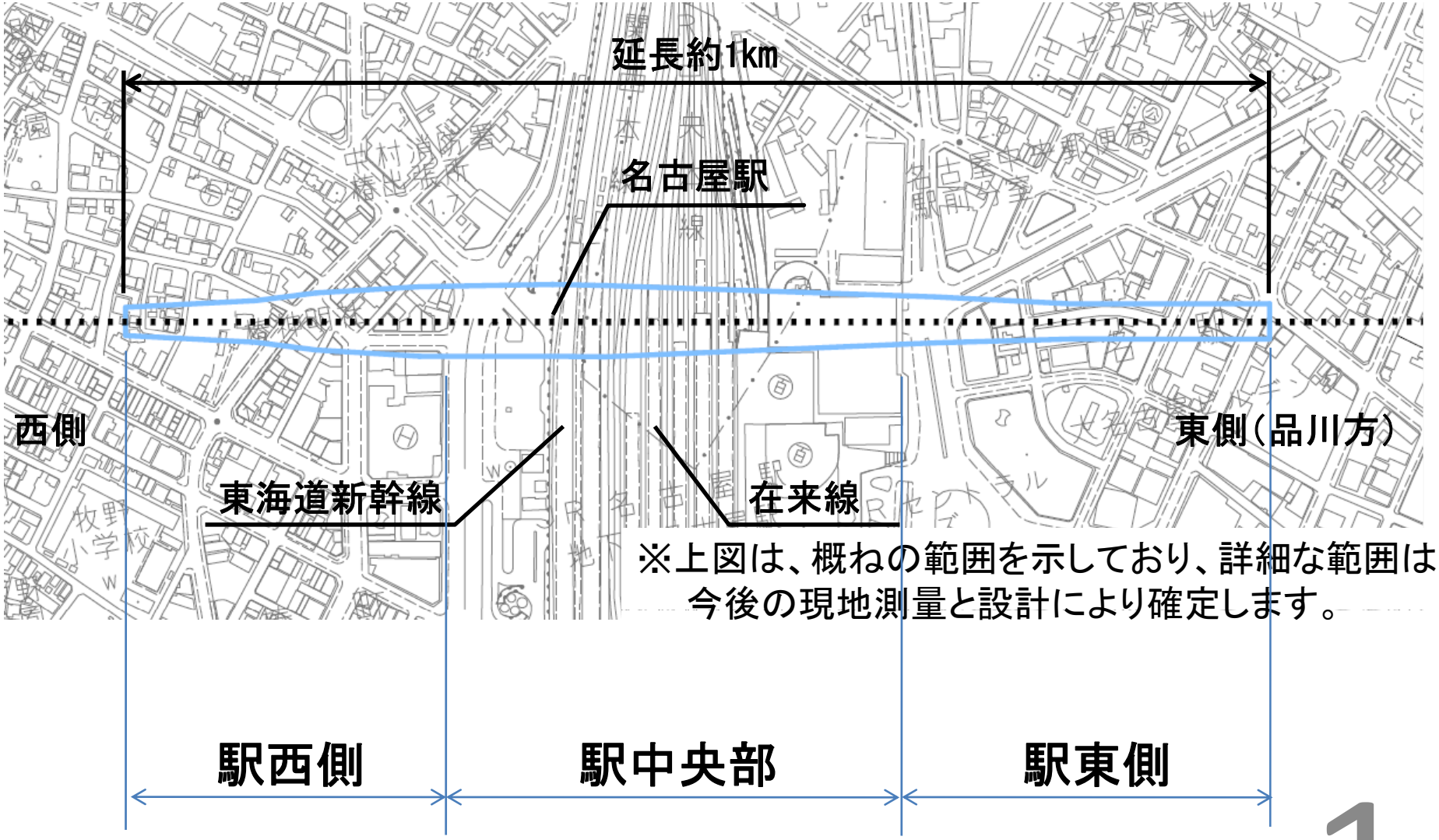
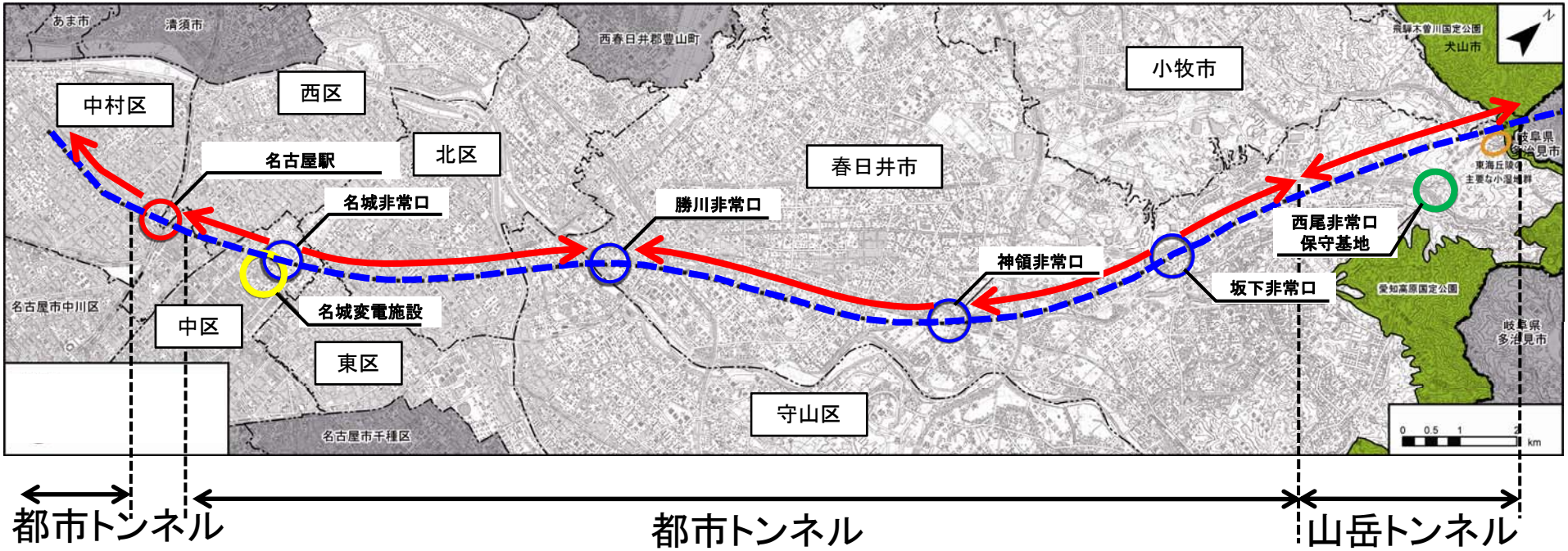
名古屋駅の工事内容



※上図は、概ねの範囲を示しており、詳細な範囲は、今後の現地測量と設計により確定します。

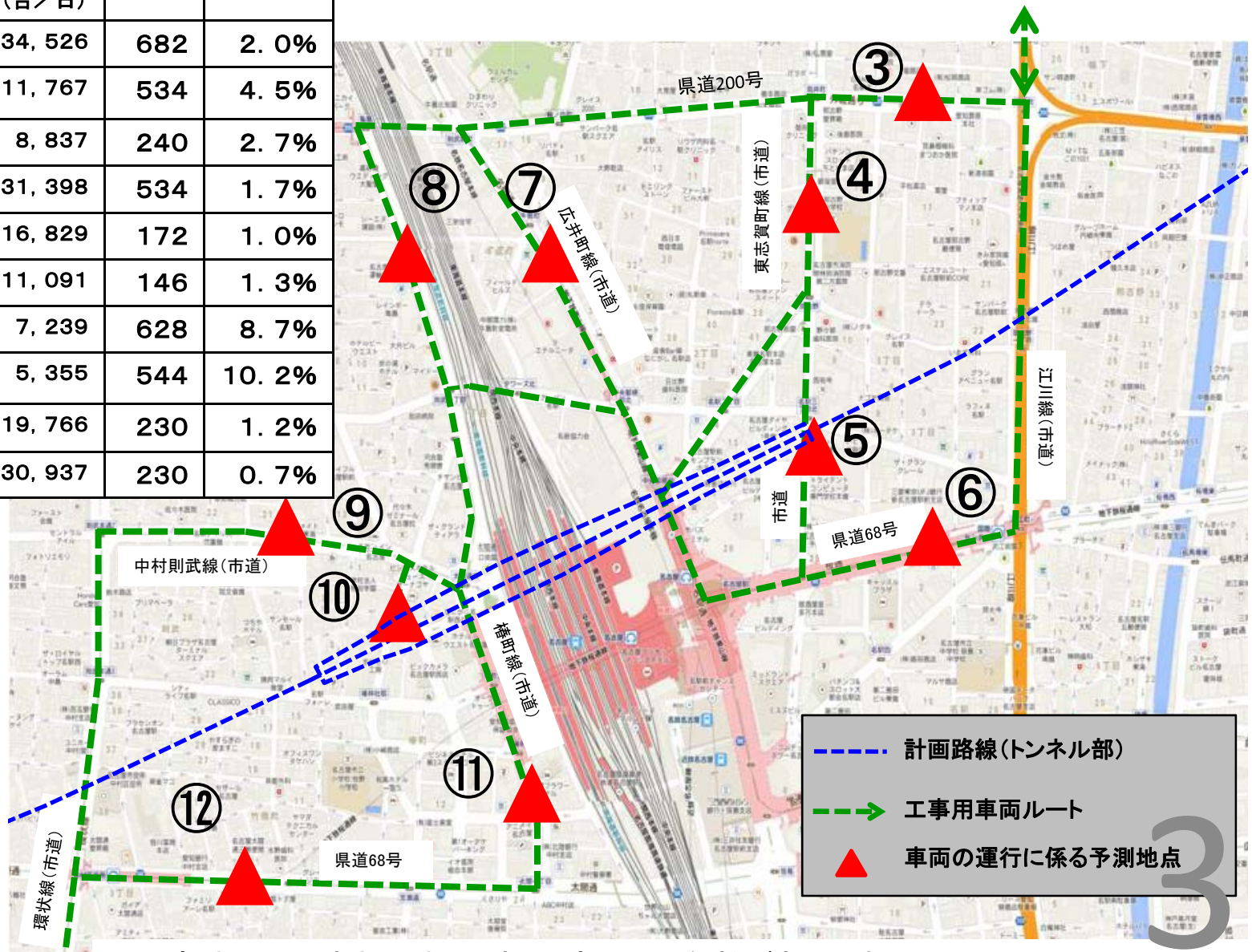
トンネルの掘削方向



- 計画路線（トンネル部）
- 駅
- 非常口（都市部）
- 非常口（山岳部）、保守基地
- 変電施設
- 本線トンネルの掘削方向

工事用車両ルート

地点	路線名	現況交通量（台／日）	最大数（台/日）	対現況交通量
3	県道200号	34，526	682	2．0%
4	市道（東志賀町線）	11，767	534	4．5%
5	市道	8，837	240	2．7%
6	県道68号	31，398	534	1．7%
7	市道（広井町線）	16，829	172	1．0%
8	市道（椿町線）	11，091	146	1．3%
9	市道（中村則武線）	7，239	628	8．7%
10	市道	5，355	544	10．2%
11	市道（椿町線）	19，766	230	1．2%
12	県道68号	30，937	230	0．7%



※工事計画は現時点の計画であり、変更の可能性があります
※現況交通量は、他の事業（JRゲートタワー、JPタワー名古屋、大名古屋ビルヂング）の完了による増加交通量を加算して設定しています。

環境保全の取り組み（工事用車両の運行）・山梨実験線の実施例

・交通誘導員による誘導

・道路の洗浄

・工事従事者への講習・指導

・定期的な車両の点検、整備

・法定速度の遵守、エコドライブの徹底

・荷台に防塵シートの設置、散水
・車両出入り口、周辺道路の散水
・タイヤの洗浄

・工事車両表示の徹底